

ALSOプロバイダーコース in 佐賀 MARCH 2024

Advanced Life Support in Obstetrics

ALSOとは、周産期に携わる医療者が、周産期救急に効果的に対処できることを目的とした教育コースです。産婦人科医、助産師、看護師、救急救命医、麻酔科医などを対象としています。

独りで対応しないといけないこともある「肩甲難産」や、複数者で対応すべき「産後大出血」など幅広いテーマを対象としており、また「個人」のスキルアップのみならず、「チーム」としてのレベルアップを目指しています。2日間と長いですが、その分シミュレーションの中で失敗も成功体験もたくさん経験することが可能です。

多職種・他施設のスタッフと顔が見える関係を築くこともできます。皆様の参加をお待ちしています。

【日 時】 2月初旬～eラーニング(オンデマンド)講義開始予定

3月16日(土) 11:30～18:00(予定) 実技

3月17日(日) 09:00～17:00(予定) 実技・試験

【場 所】 NHO佐賀病院 地域医療研修センター(外来管理棟4階)

【主 催】 佐賀県・佐賀大学産科婦人科学講座

【共 催】 佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会
NHO佐賀病院・NPO法人周産期医療支援機構

【対 象】 県内勤務もしくは県内在住の医師、助産師、看護師、研修医

【定 員】 15名

【参加費】 30,000円(初期研修医:15000円)

【申込期間】 2023年11月20日→12月4日(月)17時まで

定員を超過した場合は締切を早めることがあります

【申込方法】 右記のQRコードもしくは下記URLからお願いします

<https://forms.gle/CBfwiAKLSifSW5Qf9>

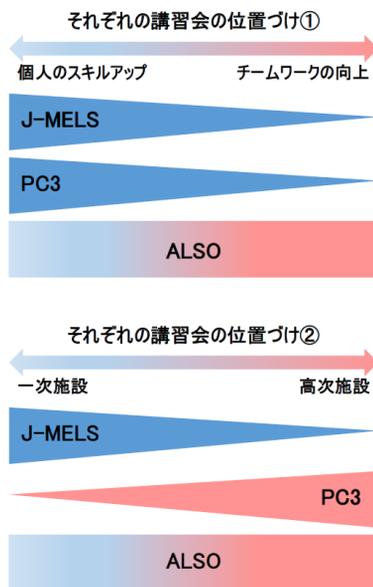
【問い合わせ】

yanonon123@b3.bunbun.ne.jp(事務局担当:矢野美弥子)

◆申込順での受講決定ではありません

多数応募の場合は地域性などを考慮して受講者を決定します ご了承ください

◆eラーニング・実技・試験すべての参加が必要です 欠席・遅刻・途中退席は資格が認定されません



本コース開催にあたっては、ALSO-Japan新型コロナウイルス対策ガイドライン、また当院と佐賀県の規約に沿って、以下の対策を行います。

- ・受講者・スタッフ全員の連絡先を把握します。
- ・受講者・スタッフは全員サージカルマスクなどを装着していただきます。
- ・会場は十分な換気を行い、受講者間の距離を確保します。
- ・実技講習/試験は医療用グローブを使用し、また使用する人形は使用の都度消毒を行います。
- ・実技ブースにアルコール消毒薬を配置します。
- ・当日来場時に体温測定などのチェックを行います。1週間以内に感染者との濃厚接触歴がある場合や、発熱・体調不良がある場合は参加できません。この場合には受講料は返金されません。
- ・イベント自粛などの要請が発出された際は開催を中止します。ただし開催1か月前を切った段階で中止が決定した場合は本部への登録料が発生しているため、すべての受講料を返金できませんので、残金の14,250円のみを返金することになります。本人都合で受講がキャンセルになった場合は返金はできかねますのでご了承ください。

ALSOプロバイダー佐賀コース スケジュール(予定)

◇変更の可能性あり

【1日目】

- 12:00～ オープニング
- 12:20～13:30 妊婦ケアにおける安全性【講義】
※「チームSTEPS」を用いたチーム医療について学びます
- 13:40～15:40 分娩時胎児監視と症例【グループワーク】
※CTG判読の理論やコツについて
- 15:55～17:35 補助経膈分娩【実技】
※吸引分娩の手技と介助
肩甲難産【実技】
※ALSO最大の目玉 肩甲難産解除手技
プレゼンテーション・ポジション異常【実技】
※骨盤位分娩の対応
- 17:35～18:05 妊婦の蘇生・外傷【実技】
※蘇生のための基本的な考え方の整理ができます

【2日目】

- 09:00～09:20 オープニング
- 09:20～11:20 内科的合併症と症例【グループワーク】
※妊娠高血圧症候群などの管理について
- 12:20～13:50 産後大出血【実技】
※チームで緊急事態に対応するためのトレーニング
- 14:40～17:10 筆記試験・実技試験

◇更にオンデマンドでは、妊娠初期および後期の出血、難産などを学べます